

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

おん ね ない

# 月刊 温根内 通信

2025年8月号 No.347

8月15日(金)発行



## ハンノキ類の受難

最近、一部の木が妙に枯れているように見えることがないでしょうか。温根内周辺でも同様に、その枯れたように見える木はハンノキとケヤマハンノキの2種にほぼ絞られます。これらの葉にはハンノキハムシと呼ばれる甲虫の幼虫がついており、今年大発生したこの幼虫が葉を食べてしまったようです。

ただし葉を食べられたくらいで枯れる木は稀。負けじと若芽を出してきている姿に胸をなでおろしました。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然 (7/15 ~ 8/14) ☆☆☆



【エソナミキ】

シソ科 蝦夷浪来

湿原のヨシの間などから顔を出しています。木道で普通に見られますが、絶滅危惧種に指定されています。



【トウヌマゼリ】

セリ科 唐沼芹

有毒植物のドクゼリとよく似たセリ科の花。ドクゼリよりやや遅く咲き、葉や茎の形が見分けるポイント。



【タチキボウシ】

クサスギカズラ科 立擬宝珠

ミズゴケ湿原でひっそりと花を咲かせてくれました。今年見つかったのはこの1株だけでした。



【キツリフネ】

ツリフネソウ科 黄釣舟

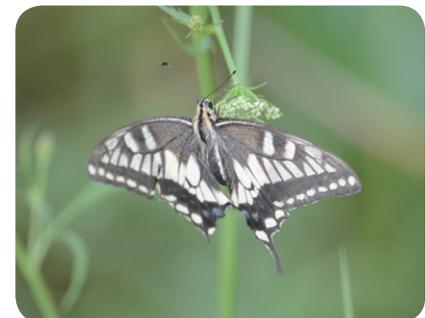
くると曲がった細い部分に蜜があります。確実に受粉するために虫を花の奥までおびき寄せる作戦です。



【オニグルミの実】

クルミ科 鬼胡桃

今年も鈴なりに実をつけ、豊作のようです。枝から落ちた実は、動物や鳥たちの貴重な食糧となります。



【キアゲハ】

アゲハチョウ科

セリ科植物に産卵します。今年は蝶や蛾の仲間が多く飛び交っている印象です。

○表紙の写真 上：食害に遭ったケヤマハンノキの葉 下：ハンノキハムシの幼虫

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥 (7/15～8/14) ☆☆☆



【オオジュリン (幼鳥)】 夏鳥  
ホオジロ科 大寿林  
巣立った幼鳥が親鳥を追いかけていきました。本種は10月頃まで見ることが出来ます。



【コサメビタキ (幼鳥)】 留鳥  
ヒタキ科 小鮫鱒  
興味深そうにこちらを窺っていました。体の大きさやクリっとした目は成鳥と変わりません。



【カッコウ】 夏鳥  
カッコウ科 郭公  
ノビタキの巣に托卵します。例年以上にこの「カッコウ！」の声がよく聞こえていたように思います。

○温根内木道周辺で観察された花・鳥 (7/15～8/14)

花 (和名は五十音順) * 外来種	38	キンミズヒキ	76	ヒロハヒルガオ	11	オオアカゲラ
1 アカネムグラ	39	クサイ	77	フランスギク*	12	クマゲラ
2 アキカラマツ	40	クサフジ	78	ヘラバヒメジョオン*	13	モズ
3 アキノウナギツカミ	41	クサヨシ	79	ホザキシモツケ	14	ハシボソガラス
4 イケマ	42	クルマバナ	80	ホソバアカバナ	15	ハシフトガラス
5 イチゲフウロ	43	クルマユリ	81	ホソバイラクサ	16	ヒガラ
6 イヌタデ	44	コウソリナ	82	ホソバノシバナ	17	ハシフトガラ
7 イヌトウバナ	45	ゴキツル	83	ホソバノヨツバムグラ	18	シジュウカラ
8 イワノガリヤス	46	コタヌキモ	84	ミカツキグサ	19	ヒヨドリ
9 ウツボグサ	47	コハコベ	85	ミスオトギリ	20	ウグイス
10 ウド	48	コメツブウマゴヤシ*	86	ミソガワソウ	21	エナガ
11 ウマノミツバ	49	サギスゲ (実)	87	ミソソバ	22	センダイムシクイ
12 エソイヌゴマ	50	サジオモダカ	88	ミソホオズキ	23	エゾムシクイ
13 エソイラクサ	51	サワギキョウ	89	ミツバ	24	コヨシキリ
14 エソオオヤマハコベ	52	シオガマギク	90	ミツバフウロ	25	エゾセンニュウ
15 エゾゴマナ	53	シロツメクサ*	91	ミツモトソウ	26	シマセンニュウ
16 エゾシロネ	54	セイヨウタンポポ*	92	ミミコウモリ	27	マキノセンニュウ
17 エソナミキ	55	セイヨウノコギリソウ*	93	ミミナグサ	28	メジロ
18 エソノカワチシャ	56	セリ	94	ムラサキツメクサ*	29	ゴジュウカラ
19 エソノヨロイグサ	57	タカアザミ	95	モウセンゴケ	30	キバシリ
20 エソノレンリソウ	58	タチギボウシ	96	ヤナギトラノオ	31	クロツグミ
21 エゾミクリ	59	タヌキモ	97	ヤネタビラコ*	32	アカハラ
22 エゾムグラ	60	チシマアザミ	98	ヤブジラミ	33	コサメビタキ
23 オオアワガエリ*	61	チシマオドリコソウ	99	ヤブマメ	34	オオルリ
24 オオアワダチソウ*	62	チシマノガリヤス	100	ヤマニガナ	35	ノゴマ
25 オオウバユリ	63	チドリケマン	101	ヤマハギ	36	キビタキ
26 オオダイコンソウ	64	ツメクサ	102	ヨブスマソウ	37	ノビタキ
27 オオヌマハリイ	65	ツリフネソウ	鳥 (和名は日本鳥類目録第8版の順)	38	ニュウナイスズメ	
28 オオバコ	66	トウヌマゼリ	1 マガモ	39	ハクセキレイ	
29 オオハナウド	67	ドクゼリ	2 カッコウ	40	ピンズイ	
30 オオバナヤエムグラ	68	トモエソウ	3 キジバト	41	イカル	
31 オトギリソウ	69	ナガバノウナギツカミ	4 アオバト	42	ベニマシコ	
32 オニノヤガラ	70	ネジバナ	5 クイナ	43	カワラヒワ	
33 カタバミ	71	ハナタデ	6 タンチョウ	44	アオジ	
34 ガマ	72	ハリコウガイゼキショウ	7 ハイタカ	45	オオジュリン	
35 カラフトノダイオウ	73	ハンゴンソウ	8 ノスリ			
36 キツネノボタン	74	ヒメジョオン*	9 コゲラ			
37 キツリフネ	75	ヒヨドリバナ	10 アカゲラ			

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

## ☆☆☆☆ 自然ふれあい行事を開催しました ☆☆☆☆

○「ホタルの週末」7月18～20日 参加者：22名（1日目）、21名（2日目）、22名（3日目）、計65名  
講師：1日目 鬼丸和幸（美幌博物館）、2日目 藤原伸也（温根内VC指導員）、3日目 高橋進（塘路湖EMC指導員）

3日間それぞれ違う講師で木道で見られるハイケボタルを案内しました。最初のレクチャーはホタルに関する各講師の得意とする分野でお話が進みました。初日の講師の鬼丸氏からは、全国のホタルを撮影してきた経験から、「ハイケボタルの観察にはこの温根内木道が国内随一のスポットです」とのお話があり、参加者の期待値も上がります。そしていずれの日も蒸し暑く風の弱い、絶好の観察条件となり、19時半過ぎ頃から最初の光を見つけることができました。ヨシ・スゲ湿原では草の根際に光るメスらしき光りにオスが飛んでくる様子が見られ、一方で、帰り際のハンノキ林内では暗がり飛び交う幻想的なホタルの光を堪能することができました。



○「夏休み！植物をじっくり見てみよう」8月3日 参加者：13名 講師：高嶋八千代（植物研究家）  
館内で植物の微細な構造をじっくり観察するイベントを今年初めて行いました。講師の高嶋氏からはまず、最近気になって調べている植物種についてお話をしてもらいました。その後、講師が用意した植物についてひとつひとつ解説をいただきながら、実態顕微鏡やルーペを用いて参加者に見てもらいました。花期が終わり茶色く変色したシロツメクサ。この茶色の部分の下からは、マメ科特有の鞘状の果実が見られ、見つけた人からは驚きの声が聞かれました。指をケガする人もいるススキやヨシの葉を顕微鏡で見ると、確かに葉の縁にトゲ状の構造が見られました。館内観察の後には少しだけ屋外に出て、先ほど見た植物が実際に生育しているところを観察しました。ガマはちょうど雄花部から花粉を出しており、その花粉の出し方もよく見ると、雄花部から段階的に花粉を放出していることを講師が最近発見したことなどもお話いただきました。植物を実際に手に取って観察することで植物の色々な側面を知ることができ、充実したイベントとなりました。



○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み☎0154-65-2323

### ♪アイヌの人々が利用した植物

〔日時〕9月7日（日）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）  
〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター

初秋を迎えた温根内周辺を歩き、アイヌの人々が利用した植物を観察しながら彼らの自然観と知恵を学びます。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み☎015-487-3003

### ♪野生生物の「擬態」を見て歩こう

〔日時〕9月27日（土）10:00～12:00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）  
〔参加費〕無料 〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

### ～暑さはいつまで？～

蒸し暑い日が続いていましたが、木道を歩くとキリギリスの鳴き声が聞こえてくるようになり、少し涼しさを感じられるようになってきました。天候の変化が激しい季節でもあります。熱中症や突如の雨にもご注意ください。



### 月刊 温根内通信 No.347

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター  
〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ: <http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/>

Facebook: [温根内ビジターセンター フェイスブック](#)

開館時間: 9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）

休館日: 毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料